

質 問 回 答

2017年4月3日

(案件名) 「チュニジア国スファックス海水淡水化施設建設事業案件実施促進調査 (S A P I) 」

(公示日 : 2017年3月22日 / 公示番号 : 170071) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	指示書 P.4 (1)業務管理グループ 指示書 P.11 プロポーザル評価表	P.4 には業務管理グループを認めないとございますが、P.11 の評価表には副業務主任者を業務管理グループとして配置する場合の配点が記載されております。本件業務において業務管理グループはお認めいただけるのでしょうか。	・本調査では、P 4 の通り業務管理グループは認めません。P 1 1 のプロポーザル評価表を別添の通り差し替えます
2	指示書 P.4 (2)評価対象業務従事者の経験、能力等 【業務主任者(総括 / 調達支援1(海水淡水化土木))】	「総括 / 調達支援1(海水淡水化土木)」とございますが、「海水淡水化土木」は「海水淡水化プロセス」を意味するという解釈でよろしいでしょうか。 また、類似業務の経験として「海水淡水化プラントの入札図書作成に係る各種業務」と記載されておりますが、「各種業務」には、貴機構の協力準備調査の中で行うプラント等の仕様書作成や、関連案件の入札図書レビュー・分析等も含まれるという理解でよろしいでしょうか。	・「海水淡水化土木」は「海水淡水化施設建設に係る土木専門家かつプロセスを解する専門家」を意味します。なお、もし双方の専門性を満たせない場合には、当該専門性を有する専門家を配置してください。 ・海水淡水化プラントの入札図書作成にかかる各種業務については、実際の入札図書作成に従事した経験を想定しています。 海水淡水化プラントに関するものであれば、ご指摘の「JICA の協力準備調査の中で行うプラント等の仕様書作成や、関連業務入札図書レビュー・分析等」も評価対象となります。

通番号	当該頁項目	質問	回答
3	指示書別紙 P.3 (4)SONEDE からの情報の取得	「SONEDE が有する情報に一部アクセスできない等の可能性がある。」と記載されておりますが、どのような情報にアクセスできないことが予想されるのでしょうか。	・具体的なものは現在想定されていませんが、SONEDE が対外秘にしている資料があれば、その入手は求めることはできないとの趣旨です。
4	指示書別紙 P. 6 7. 成果品等 (1)報告書等 配布資料 : 実施計画 (Implementation Plan) P.5 7. Reports	指示書と Implementation Program で報告書必要部数が異なりますが、どちらを正としたらよろしいのでしょうか。	・指示書が正です。
5	指示書別紙 P.3-6 6. 業務の内容 配布資料 実施計画 (Incrementation Plan) P.4-5 Implementation Schedule 配布資料 : JICA 及び SONEDE が合意したスケジ ュール(案)(2017年1月時 点)	指示書に記載されている作業期間は2018年4月中旬までとなっておりますが、配布資料 では、2018年7月にファイナルレポート提出、配布資料 では2018年6月までと記載されております。どの情報が正しいのかご教示いただけますでしょうか。	・配布資料 、 は作成した時点での予定ですので、指示書が正です。
6	なし	本事業の環境影響評価(EIA)は既に実施され、チュニジア国の法律に基づいて既に承認されているという理解で宜しいでしょうか。	・EIA はすでに承認されています。

通番号	当該頁項目	質問	回答
7	業務指示書 別紙5ページ 第四次国内作業(1)引き継ぎ資料作成	本体コンサルタントとは、何をさしますか。SONEDEが委託しているコンサルタントですか。	・本体コンサルタントとは円借款で調達するコンサルタント(SONEDEが円借款事業の中で契約するコンサルタント、入札図書評価以降)を指しています。
8	業務指示書 別紙7ページ 通訳	現地作業で通訳の傭上が認められていますが、通訳は紹介してもらえますか。また、費用はどの程度でしょうか。	・JICA チュニジア事務所が通訳(英 - 仏)を紹介することは可能です。金額は通訳によって異なりますが、550TND/日程度です。

以 上

プロポーザル評価表

チュニジア国スファックス海水淡水化施設建設事業案件実施促進調査 (SAPI)

評価項目	配点	
1. コンサルタント等の法人としての経験・能力	(10.00)	
(1) 類似業務の経験	6.00	
(2) 業務実施上のバックアップ体制等	4.00	
2. 業務の実施方針等	(40.00)	
(1) 業務実施の基本方針の的確性	18.00	
(2) 業務実施の方法の具体性、現実性等	18.00	
(3) 要員計画等の妥当性	4.00	
(4) その他 (実施設計・施工監理体制)		
3. 業務従事予定者の経験・能力	(50.00)	
(1) 業務主任者の経験・能力/ 業務管理グループの評価 <small>(本案件では副業務主任者の配置(業務管理グループ)を認めません。)</small>	(30.00)	
	業務主任者のみ	業務管理グループ
①業務主任者の経験・能力 総括/調達支援1 (海水淡水化土木)	(30.00)	()
ア) 類似業務の経験	16.00	
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験	0.00	
ウ) 語学力	5.00	
エ) 業務主任者等としての経験	7.00	
オ) その他学位、資格等	2.00	
②副業務主任者	(-)	()
カ) 類似業務の経験	-	
キ) 対象国又は同類似地域での業務経験	-	
ク) 語学力	-	
ケ) 業務主任者等としての経験	-	
コ) その他学位、資格等	-	
③体制、プレゼンテーション	()	()
サ) 業務主任者等によるプレゼンテーション		
シ) 業務管理体制 (今回は評価の対象としません)	-	
(2) 業務従事者の経験・能力: 調達支援2 (入札図書)	(20.00)	
ア) 類似業務の経験	14.00	
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験	2.00	
ウ) 語学力	3.00	
エ) その他学位、資格等	1.00	
(3) 業務従事者の経験・能力:	()	
ア) 類似業務の経験		
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験		
ウ) 語学力		
エ) その他学位、資格等		
(4) 業務従事者の経験・能力:	()	
ア) 類似業務の経験		
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験		
ウ) 語学力		
エ) その他学位、資格等		
(5) 業務従事者の経験・能力:	()	
ア) 類似業務の経験		
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験		
ウ) 語学力		
エ) その他学位、資格等		
総合評点	[100.00]	